

和 気 品
合 魄 位

高島市立マキノ中学校

学校だより



文責：校長 清水

着 実 な 成 長 へ

4月8日から始まりました令和6年度第1学期は7月19日に終業式を迎えます。この1学期を振り返りますと、1年生は最初の頃は、時間に追われている姿も見られましたが、今は中学校生活に慣れ、先を読んで行動できるようになってきています。2年生は落ち着いた授業態度で中堅学年としての自覚をもって行動できています。3年生はチームワークを大事にして委員会活動・班活動等を誠実に行う姿が見られています。



1年 国語の授業



2年理科の授業



3年 社会の授業

各学年とも、規律ある生活を大事にして、協力して物事を進め、着実に成長していると感じています。

学習面においては、自分の考えを表現する活動(特に書くこと)に重点をおいて取り組んでいるところです。そのねらいは、考える力を育むとともにコミュニケーション力の向上をめざしています。これから先、さまざまな人との出会いの中で、自分らしく生きていく力の一助になればと考えて取り組んでいます。今後も継続して推進していきます。

さて、先月の全校人権学習の中で、「言葉だけ、文字だけでは、相手に伝わりにくい」という内容が発言されていました。「自分の伝えたい思い」を相手が誤解して、別の意味で捉えていることが往々にしてあります。例えば、相手のことを気遣う意味で発した「がんばれ」が、「まだがんばれというのか。がんばっているのに。」と相手が捉える場合もあります。互いの状況をおもんばかり、対話を重ねると豊かな関係ができるでしょう。

コミュニケーションは、言葉だけでなく、そのときの互いのしぐさや表情、声のトーン、場の雰囲気等も含んで成立すると捉えています。また、その際、言葉を発している背景等を想像すると、さらに深まると思います。大切なことを伝え合うときは、直接会って穏やかに話すこと、対話を重ねていくことで互いに理解し合い、豊かな人間関係に発展し、校訓である「和合」につながるのではないかと考えます。言うことは簡単ですが、実践となると難しいことです。

これから夏休みが始まります。ご家庭でお子様とゆっくりとお話する機会をもついただければ幸甚です。

生徒会活動の取組紹介

マキ中 SNSルール 3箇条

SNSを使用しているとき、何か困ったことはありませんでしたか？
友達とのやり取りの中で、「そんなつもりじゃなかったのに」となったことは
ありませんでしたか？

目の前の情報を鵜呑みにしませんでしたか？

困った時は誰かに相談できていましたか？

困ったら迷わず友達や家族、先生など身近な人に相談しましょう！
あなたが困るようなことが起きる前に、しっかりと対策はしましょう。

送信・投稿は一度考えてから。

情報の吟味は慎重に。

正しく楽しくSNSを使える

ようにしましょう！

それは本当に
正しい情報？

その言葉、
本当に送って
いいの？

1. 本当に送っていいか考えよう

2. ネットの情報が正しいか

見極めよう 🔍

3. 何かあったら報連相



それって自分1人で
どうにかできるの？

※全校人権集会で対話を重ねて、マキ中生徒会が作成しました。

上記のことについて、ご家庭におかれましても、お子様とお話ししていただけますようお願いいたします。